

2 心躍るスポーツ・文化

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
1 平和都市宣言記念事業	7,654,000 円	7,626,380 円

1 施策の成果

(1) 中学生平和の旅(参加者は区立中学校代表各22人 計44人)

事業名	期 日	内 容
広島平和の旅	令和元年8月5日～7日	平和記念式典及びヒロシマ青少年平和の集い(被爆体験講話、ワークショップ)参加等
長崎平和の旅	令和元年8月8日～10日	平和祈念式典及び青少年ピースフォーラム(被爆体験講話、フィールドワーク)参加等

(2) 平和絵画・原爆展(郷土資料館との共同事業)

場 所	期 日	内 容
区役所1階 イベントスクエア	令和元年8月14日～22日 (土日を除く7日間)	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画優秀作品、戦災関係資料・パネル、原爆資料、原爆関連資料(広島平和記念資料館・中国新聞社提供)
赤塚支所1階 ギャラリー	令和元年8月24日～29日 (土日を含む6日間)	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画優秀作品、戦災関係資料・パネル、原爆資料、原爆関連資料(広島平和記念資料館・中国新聞社提供)

(3) 板橋平和のつどい

場 所	期 日	内 容
区立文化会館 大ホール	令和元年11月1日	宣言文朗読、中学生平和の旅体験発表、映画上映「杉原千畝」

(4) 平和展(郷土資料館との共同事業)

場 所	期 日	内 容
イオン板橋店5階 特設会場	令和2年3月5日～11日 (土日を含む7日間)	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画優秀作品、東京大空襲資料パネル

2 施策の現況

板橋平和のつどい

	29年度	30年度	元年度
参 加 者	900 人	705 人	770 人

(総務費)

事業名		予算規模	決算規模
2 文化事業運営		66,986,000 円	66,986,000 円
内	板橋区文化・国際交流財団の運営	56,844,000	56,844,000
訳	区民文化祭	10,142,000	10,142,000

※ 予算・決算規模については、国際交流事業分を含む。なお、国際交流事業に係る施策の成果は、P.142の「板橋区文化・国際交流財団の運営(国際交流事業)」を参照

1 施策の成果

地域文化の振興を図り、もって区民生活の向上と文化の香り高い地域社会づくりに寄与することを目的に、各種の事業を実施する板橋区文化・国際交流財団の運営費を助成した。板橋区文化団体連合会、板橋区文化・国際交流財団と共催して区民文化祭を実施した。

(1) 文化に関する事業の企画及び実施(板橋区文化・国際交流財団実施)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部事業の縮小・中止等があった。

① 区民参加型事業

1	習い事はじめ(参加者:34人、6歳の幼児対象、講習3回、発表会1回、内容:和太鼓)
2	青少年吹奏楽教室(参加者:66人、小学4年生～高校3年対象、練習24回、発表会1回)
3	板橋区混声合唱団(団員数約80人、定期演奏会、クリスマスコンサートの実施)
4	板橋区吹奏楽団(団員数約80人、定期演奏会、ポピュラーコンサートの実施)
5	第50回 ふれあいステージ(参加団体:56団体)
6	第37回 板橋第九演奏会(参加団員248人、練習20回、演奏会1回)
7	区民文化講座Ⅰ(オペラ)(参加者:16人、練習19回、発表会1回)
8	区民文化講座Ⅱ(美術体験教室)(参加者:42人 講習会3回)
9	区民文化講座Ⅲ(チアリーディング)(参加者:26人、講習会1回)
10	クラシック音楽オーディション&新進音楽家フレッシュコンサート (受験者23人、合格者7人、オーディションと合格者によるコンサート実施)
11	区民参加ミュージカル(フランダースの犬)(参加者:50人、練習13回、※発表会は中止)
12	区民文芸(応募作品数:歌壇83作品、俳壇122作品、川柳92作品)

② 文化の提供事業《主催事業》

1	板橋落語会(年3回開催・出演:区内在住の若手落語家)
2	板橋名人寄席(年2回公演・出演:柳家喬太郎、林家たい平 ほか)
3	おとうさんといっしょ「レオてつコンサート」(出演:シュッシュュ、ポッポ、たいせいほか)
4	DRUM TAO RHYTHM of TRIBE ～時空旅行記2～(出演:DRUM TAO)
5	劇団四季ファミリーミュージカル「カモメに飛ぶことを教えた猫」(出演:劇団四季)
6	子どもといっしょにコンサート(出演:松原勝也、板橋区演奏家協会会員)※延期

③ 文化の提供事業《共催事業》

1	クラシック音楽演奏会（共催：板橋区演奏家協会 ライブリーコンサート2回、ファミリー音楽会1回）
2	ジュニアジャズ交流ライブ（共催：文化・国際交流課、出演：金沢市Jazz-21ほか）※中止
3	板橋音楽祭ジュニア2019（共催：区・区教育委員会 ほか）
4	板橋の芸能-説教浄瑠璃鑑賞会（共催：区教育委員会）※板橋の芸能は中止
5	スポーツ振興事業（共催：スポーツ振興課）
6	赤塚城戦国絵巻武者行列（共催：郷土資料館、出演：板橋区和太鼓連盟）※中止
7	i-youthダンスフェスタ（共催：まなぼーと成増）※中止
8	中学校連合学芸大会（共催：区教育委員会）
9	陸上自衛隊第1音楽隊ふれあいコンサート（共催：陸上自衛隊第1師団音楽隊）
10	第25回わんぱく相撲大会（共催：わんぱく相撲実行委員会）
11	音楽の絵本コンサート（共催：公益社団法人板橋法人会、区）
12	第42回童謡祭（共催：一般社団法人日本童謡協会）
13	劇団ふあんハウス第37回公演「明日への旅路板橋公演」（共催：劇団ふあんハウス）
14	歌って健康！歌声コンサート（共催：株式会社マイソング）
15	松原勝也ヴァイオリンリサイタル（共催・出演：松原勝也ほか）
16	板橋太鼓まつり（共催：板橋区和太鼓連盟）
17	しまじろうコンサート（共催：株式会社アイエヌジー）
18	板橋ジュニア弦楽合奏団（共催：地域創造「板橋に文化の花咲かそ」）
19	歌声男子の歌声コンサート（共催：株式会社マイソング）
20	迫田美帆ふれあいリサイタル（共催：東京文化会館）※中止
21	板橋演劇センター公演（共催：板橋演劇センター、年2回公演）※2回目は中止

④ アウトリーチ事業

事業名	会場	観覧者数
落 語	志村第五小学校	50人
	中台小学校	60人
	いずみの苑	55人
	下赤塚地域センター	100人
	若木小学校	120人
クラシック音楽	志村第一小学校	320人
	大谷口小学校	70人
	赤塚小学校	750人
	富士見台小学校	400人
	志村小学校	130人
	弥生保育園	120人
	コスモメイト成増保育園	60人
東京都健康長寿医療センター	※中止	

事業名		会場	観覧者数
大 道 芸		蓮 根 福 祉 園	50人
		徳 丸 福 祉 園	75人
混 声 合 唱		総合ケアセンター若葉夢の園	60人
		センチュリーシティ常盤台	60人
ロ ビ ー コ ン サ ー ト	佐野優子ピアノコンサート ～ヨーロッパからのしらべ～	成 増 ア ク ト ホ ー ル	470人
	郷愁をさそう弦楽の響き	区役所1階イベントスクエア	200人
	限りなき哀愁と灼熱の太陽！ ～ジャンルにとらわれず親しみ やすいラテン音楽のデュオ～	グリーンカレッジホール	190人
	クラシック音楽オーディション合格者によるフレッシュコンサート	グリーンホール1階ホール	160人
	癒しのハワイアンソングと フ ラ ダ ン ス	区役所1階イベントスクエア	250人
	板橋第九演奏会キャンペーン	文化会館小ホール	200人
	HOT ひといきコンサート	成 増 ア ク ト ホ ー ル	200人
	ハーモニカ世界チャンピオンと 仲間による～秋の香コンサート～	区役所1階イベントスクエア	200人
	ケイ潤子の君を愛す	グリーンホール1階ホール	230人
	初春に贈る箏・尺八による 邦 楽 の 調 べ	成 増 ア ク ト ホ ー ル	110人
	バレンタインデーに贈る パンフルートとギターの調べ	区役所1階イベントスクエア	220人
	魅惑のサクソフォーン ク ワ ル テ ッ ト	高島平区民館ホール	※中止

(2) 育成、援助及び顕彰（板橋区文化・国際交流財団実施）

① 文化振興助成

3件(文化部門1組 スポーツ部門 2組)

② 文化振興顕彰

区民文化栄誉賞	個人:文化部門1名
区民文化優秀賞	個人:文化部門7名 スポーツ部門37名 団体:文化部門1団体 スポーツ部門2団体
区民文化奨励賞	個人:文化部門8名 スポーツ部門22名 団体:文化部門1団体 スポーツ部門7団体

(3) 調査、研究及び広報(板橋区文化・国際交流財団実施)

情報誌「ふれあい」の発行	年6回、各147,000部発行
広 告 宣 伝	「広報いたばし」ほか民間情報誌への掲載、 CD(愛するふるさと)の販売、チケットぴあ掲載委託(6公演分) ユープサービス情報誌「ライフなび」(4公演分) チケット袋広告(3件)、Twitter、Facebookによる事業告知
チケット販売委託	区内8店舗にチケット販売所を委託

(4) 区民文化祭

① 前夜祭

区民文化祭の事業内容及び文化団体の活動を広く周知し、区民文化祭の活性化を図ることを目的として、実施した。

期 日	令和元年9月16日
場 所	区立文化会館大ホール
参 加 団 体	11 団 体
入 場 者	930 人

② 区民文化祭

区民の文化活動の向上と芸術文化の振興を目的として、26事業を実施した。

期 間	令和元年10月5日～12月1日
内 容	区立文化会館大ホールほか
参 加 者	延 7,654 人
入 場 者	延 15,994 人

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
3 国際交流事業	3,073,000 円	3,017,071 円
内 国際交流員による通訳等	1,110,000	1,054,262
訳 多言語リーフレット等作成	1,963,000	1,962,809

1 施策の成果

事業名	内 容
多言語リーフレット等作成	外国人向けに必要な情報を提供し、日常生活の利便性を図った。 4言語(ルビ付き日本語3,400部、中国語3,630部、英語3,020部、韓国語2,350部) 計12,400部発行
「Welcome to いたばし」作成	転入の外国人に必要な情報を載せた小冊子を作成した。 4言語併記(ルビ付き日本語、英語、中国語、韓国語) 3,500部
国際交流員による通訳等	日本語を話せない外国人が、区役所の窓口等で円滑に手続きが進められるよう、英語と中国語を主たる言語とする国際交流員各1名を週1回半日配置し、通訳・翻訳を行った。 配置回数 英語48回 中国語46回 通訳(配置日以外の時間数) 英語42時間 中国語56時間 翻訳 英語68件(88枚) 中国語32件(50枚)

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
4 いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン2025	8,958,000 円	8,883,512 円

1 施策の成果

計画策定にあたり

「板橋区文化芸術振興基本計画2020」及び「板橋区多文化共生まちづくり推進計画2020」は、計画期間が令和2年度までのため改定が必要であり、併せて「板橋区文化芸術ビジョン」は平成23年度に策定してから、上記計画改定時には10年が経過するため、文化芸術振興ビジョンに多文化共生の視点も加えて、令和3年度を始期とした「いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン2025」を策定する。

それに伴い、文化芸術に関するアンケート調査及び多文化共生に関するアンケート調査を実施した。また、有識者及び公募委員等による第1回いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン検討会を実施した。

2 施策の現況

(1) アンケート調査実施状況

① 板橋区文化芸術に関する意識調査

	区 民	区内中学生	他区住民
配布数	2,000	681	600
有効回収数	699	625	600
手 段	郵 送	各校を通じて配布・回収	インターネット回答
回 収 率	35.0%	91.8%	100%

② 板橋区多文化共生に関する意識調査

	外国人区民	日本人区民
配布数	3,000	2,000
有効回収数	738	785
手 段	郵 送	郵 送
回 収 率	25.1%	39.4%

(2) 検討会開催状況

第1回いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン検討会(令和2年3月25日実施)

(議会費・総務費)

	事業名	予算規模	決算規模
5	バーリントン市姉妹都市提携30周年記念事業	12,327,000 円	12,323,290 円

1 施策の成果

カナダ・バーリントン市との姉妹都市提携30周年を記念し、公式訪問団の相互訪問を実施した。
また、周年記念イベント「We ♥ Burlington!」を開催した。

(1) 板橋区公式訪問団派遣

派遣期間	令和元年6月30日～7月4日
板橋区公式訪問団	区長、議長、会派代表4名、区議会事務局次長、文化・国際交流課長
訪問内容	表敬訪問、板橋ガーデンのオープニングセレモニー出席等

(2) バーリントン市公式訪問団受入

受入期間	令和元年10月16日～20日
バーリントン市公式訪問団	市長、世界化委員会担当議員、世界化委員会会長等
訪問内容	表敬訪問、歓迎セレモニー、区民まつり参加(茶の湯、阿波踊り体験)等

(3) 周年記念イベント「We ♥ Burlington!」

区役所1階を一体的に使用し、バーリントン市の紹介、板橋区との交流経緯などを紹介するイベントを開催した。

後援: 駐日カナダ大使館

共催: (公財)板橋区文化・国際交流財団

認定: 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会公認プログラム、Tokyo Tokyo FESTIVAL

内容	バーリントン市長のメッセージや交流経緯のパネル展示、バーリントン市からの贈り物の展示等
場所	区役所本庁舎1階ギャラリーモール
期間	令和元年9月9日～10月25日

内容	① バーリントン市訪問団歓迎セレモニー・植樹式、フォトコーナー、シールラリー、ワークショップ、バーリントン市へのメッセージコーナー、カナダ文化やバーリントン市との交流を紹介する展示等
	② プーティンなどのカナダ・バーリントン市をイメージした日替わりメニューを提供
場所	① 区役所本庁舎1階イベントスクエア・プロモーションコーナー・屋上庭園
	② 区役所本庁舎1階レストラン
期間	令和元年10月15日～25日

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
6 板橋区文化・国際交流財団の運営 (国際交流事業)	_____ 円	_____ 円

※ 予算・決算規模及び文化事業に係る施策の成果は、P.135の「板橋区文化・国際交流財団の運営(文化事業)」を参照

1 施策の成果

板橋区文化・国際交流財団が実施した下記の事業への運営費を助成した。

(1) 国際交流事業に関する事業の企画及び実施

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部事業の縮小・中止等があった。

事業名		参加者数等
日本語教室	月・木コース(71回)	受講者 84人 (※一部中止)
	火・金コース(72回)	受講者 87人 (※一部中止)
	水曜会話サロン(47回)	受講者 113人 (※一部中止)
日本語教師養成講座(経験者対象)		受講者 42人
外国人による日本語スピーチ大会		参加者 0人 (※中止)
外国人相談会	無料専門家相談会(1回)	相談者17人(12カ国・地域)、相談件数15件
	無料法律相談(5回)	相談者7人(3カ国・地域)、相談件数7件
国際理解教育	実施(20件)	参加児童・生徒 964人 (※一部中止)
多文化紹介シリーズ		参加者合計 65人
外国人のための日本伝統芸能鑑賞会		14人
外国人のための初めての日本舞踊講座		14人 (※一部中止)
カナダ文化紹介講座		37人
国際交流ボランティア制度(フレンドシップクラブ)		参加者 283人 (※一部中止)
語学ボランティア		通訳32件、翻訳64件
防災語学ボランティア養成講座		参加者 2人
「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座		英語初級者向け 32人 英語中級者向け 49人
ホームステイ・ホームビジット		ホームステイの斡旋 4件

(2) 板橋区が行った外国都市等との姉妹都市提携に基づく事業推進

事業名	内容
バーリントン市姉妹都市提携30周年記念事業	参加者合計 66人
青少年ホームステイター	10人
バーリントン市民訪問団受入れ	16人
ワークショップ(”ドリームキャッチャー”作り)	40人
北京市石景山区交流事業	石景山区写真展
モンゴル国交流事業	板橋モンゴル文化交流会&第24回モンゴル相撲大会 (※台風により中止)
バーリントン市交流事業	小学校間での作品交流
	高校生文通交流
友好都市・交流都市事業	交流国関係者を花火大会に招待(区共催)

(3) 民間団体が行う文化及び国際交流活動の育成、援助及び顕彰

民間団体に対する助成	交付	7団体
------------	----	-----

(4) 国際交流に関する調査、研究及び広報

事業名	発行部数等
広報誌「アイシェフ・ボード」の発行 (英語、中国語、韓国語、ルビ付日本語併記)	毎月1,900部発行

(総務費・福祉費)

事業名		予算規模	決算規模
7 スポーツ大会レクリエーション活動		40,762,000 円	26,566,319 円
内 訳	区民体育大会	11,405,000	11,370,227
	板橋 City マラソン	22,762,000	8,675,452
	野外活動経費	1,117,000	1,113,158
	障がい者スポーツ大会	4,599,000	4,539,094
	障がい者水泳教室	879,000	868,388

1 施策の成果

(1) 区民体育大会

期間	令和元年5月12日～令和2年2月16日	場所	区立体育館ほか
種目	軟式野球ほか31種目	参加者	延 14,525人
開会式			
期日	令和元年9月8日	場所	小豆沢体育館
参加者	365人	内容	スポーツ功労者表彰・選手宣誓等の式典ほか

(2) 2020板橋Cityマラソン (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

期日	令和2年3月15日
場所	荒川河川敷 (世界陸連認証/日本陸連公認コース)

種目	申込受付者数	出走者数	完走者数
マラソン (42.195km)	16,286 人	0 人	0 人
その他サブ種目	1,631 人	0 人	0 人
計	17,917 人	0 人	0 人

※その他サブ種目…5km(一般・高校生)・ジュニア3km・キッズラン500m・キッズラン1km・キッズラン1.5km・車いす1km

(3) 野外活動

事業名	内容		
いたばし ウォークラリー大会	期日	令和元年5月12日	参加者 284 名
	場所	中台・蓮根地区周辺	
いたばし ウォーキング大会	期日	令和元年11月3日	参加者 1,037 名
	場所	徳丸ヶ原野球場 → (株)ジェイコム東京板橋局 → 赤塚支所 → 高島平地域センター	

(4) 障がい者スポーツ大会等

事業名	内 容		
障がい者スポーツ大会	期 日	令和元年9月28日	参加者 1,459名
	場 所	小豆沢野球場	
障がい者水泳教室	実施回数	16回	参加者 延270名
	場 所	高島平温水プール、上板橋体育館	

2 施策の現況

(1) 区民体育大会

		29年度	30年度	元年度
競 技 種 目 数		32	31	32
参 加 者	競 技	延 15,379人	延 14,860人	延 14,525人
	開 会 式	348人	336人	365人

(2) 板橋Cityマラソン出走者数 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

種 目	29年度	30年度	元年度
マ ラ ソ ン (42.195km)	13,849人	13,875人	0人
そ の 他 サ ブ 種 目	1,376人	1,439人	0人
計	15,225人	15,314人	0人

※その他サブ種目…5km(一般・高校生)・ジュニア3km・キッズラン500m・キッズラン1km・キッズラン1.5km・車いす1km

(3) 野外活動

事業名	29年度	30年度	元年度
いたばしウォークラリー大会	290人	328人	284人
いたばしウォークキング大会	897人	1,007人	1,037人
計	1,187人	1,335人	1,321人

(4) 障がい者スポーツ大会等

事業名	29年度	30年度	元年度
障がい者スポーツ大会	1,578人	1,523人	1,459人
障がい者水泳教室	延 231人	延 249人	延 270人
計	1,809人	1,772人	1,729人

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
8 スポーツプロモーション	909,000 円	753,668 円

1 施策の成果

事業名	内容
スポーツ大使制度 第一期スポーツ大使 (平成25年9月17日委嘱) 第二期スポーツ大使 (平成26年3月16日委嘱) 第三期スポーツ大使 (平成26年6月17日委嘱) 第四期スポーツ大使 (平成28年10月16日委嘱) 第五期スポーツ大使 (平成29年2月2日委嘱)	加藤ゆか(ロンドンオリンピック 競泳女子400mメドレーリレー 銅メダル) 全日本レスリング女子チーム (2014年シニア女子レスリングワールドカップ優勝) 徳田耕太郎(Red Bull Street Style World Final 2012 イタリア大会 優勝) 山部佳苗(リオオリンピック 柔道女子78kg超級 銅メダル) 内田美希(リオオリンピック 競泳女子4×100mフリーリレー8位) 平井伯昌(リオオリンピック 競泳日本代表監督)
東京エクセレンス (バスケットボールチーム) 平成25年5月28日協定締結	ホームゲーム 25試合 小豆沢体育館 バスケットボール教室 期日 令和元年7月7日 場所 小豆沢体育館 参加者 93人 期日 令和元年8月21日 場所 小豆沢体育館 参加者 83人 板橋区民デー 期日 令和元年12月6・7日 場所 小豆沢体育館 参加者 685人
東京ヴェルディ/ 日テレ・東京ヴェルディベレーザ (サッカーチーム) 平成27年1月29日協定締結	東京ヴェルディ ホームタウンデー 期日 令和元年9月8日 場所 味の素フィールド西が丘 来場者数 2,331人 ハイタッチキッズ参加者 20人 日テレ・東京ヴェルディベレーザ ホームタウンデー 期日 令和元年9月29日 場所 味の素フィールド西が丘 来場者数 1,367人 ハイタッチキッズ参加者 20人 さわやかサッカー教室in板橋 期日 令和元年5月12日 場所 小豆沢野球場 参加者 130人
レスリング・マット運動 体験教室 (スポーツ大使連携事業)	期日 令和2年1月11日 場所 小豆沢体育館 参加者 39人

2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
事業参加者数	734人	442人	385人
プロスポーツ観戦者数	22,644人	34,622人	35,557人

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
9 東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会機運醸成事業	36,803,000 円	32,453,886 円

1 施策の成果

(1) 東京2020大会に向けたイベント

事業名	内 容
2019オリンピックデーラン 板橋大会(JOC連携事業)	期日 令和元年9月15日 参加者 延べ1,850人 場所 都立城北中央公園、上板橋体育館
JOC「アスナビ」説明会 (JOC 連 携 事 業)	期日 令和元年5月29日 参加企業 41社50人 場所 味の素ナショナルトレーニングセンター
JOC「オリンピック教室」 (JOC 連 携 事 業)	期日 令和元年10月3日 場所 志村第五中学校 講師 中山英子(スケルトン) 参加者 103人 荻原次晴(スキー/ノルディック複合)
	期日 令和元年10月8日 場所 上板橋第二中学校 講師 田中めぐみ(陸上競技) 参加者 93人 長岡千里(ボブスレー)
チャレンジボッチャ in いたばし 2019	期日 令和元年12月21日 場所 東板橋体育館 参加者 8チーム43人 参加自治体 板橋区、杉並区、埼玉県戸田市
スポーツポテンシャル測定会	期日 令和2年3月1日 場所 小豆沢体育館 参加者 0人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2) イタリアバレーボールチーム受入れに向けた準備

事業名	内 容
板橋区イタリアバレーボール チーム応援ボランティア設置	東京2020オリンピック期間前・期間中にイタリアバレーボールチーム が小豆沢体育館を練習施設として使用することに伴い、チームを 応援し、活動する「板橋区イタリアバレーボールチーム応援ボラン ティア」を設置した。参加者 190人
イタリアバレーボール チ ャーム PR 展 示	イタリアバレーボールチーム受入れに向け、区内全域で機運を 高めていくとともに、区の更なる魅力発信を目的として、チームに 関するPR展示を行った。 期間 令和2年1月14日～24日 場所 板橋区役所1階イベントスクエア
区ゆかりアスリートによる バレーボール教室	期日 令和元年7月21日 場所 小豆沢体育館 講師 落合真理(元バレーボール女子日本代表) 参加者 88人

(3) 東京2020大会に向けた本庁舎等の装飾の展開

事業名	内容
東京2020大会 シティドレッシング	東京2020大会の祝祭の雰囲気盛り上げるとともに、世界中から訪れる観戦客等を歓迎するため、大会ルックを用いたデザインの横断幕やバナー等で、まちを装飾した。 期間 令和2年2月29日～東京2020大会終了まで 場所 板橋区役所本庁舎周辺、小豆沢通り、蓮沼アスリート通り、区道1934・2068号線
小豆沢体育館ライトアップ	”光を用いた装飾”で、東京2020大会及びイタリアバレーボールチーム来日の機運醸成を図るため、小豆沢体育館にライトアップ照明設備を設置した。 大会後も定期的な演出を行い、大会レガシーとして引き続き活用を図る。

2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
事業参加者数	754人	847人	2,417人

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
10 植村記念財団の運営	31,052,000 円	31,052,000 円

1 施策の成果

冒険家植村直己氏の業績とその冒険スピリットを後世に伝えるとともに、自然と人の関わりを様々な実体験を通して学び、自然を尊重する精神を醸成するための施策を実施した。

(1) 植村冒険館の管理運営

開館時間	10時～18時(毎週月曜、年末年始休館)	入館料	無料
開館日数	年間282日	入館者数	延15,111人

(2) 遺品収集及び関係資料の収集・保存事業

収集遺品総数1,860点

(3) 展示事業

① 企画展示

事業名	期間	来場者数
メモリアル展 山頂に残された旗～マッキンリーに消えた植村直己の足跡～	平成31年4月1日～4月16日	411人
エベレスト偵察から50年～世界最高峰に挑む～	平成31年4月26日～令和元年6月30日	1,411人
冒険で世界一周～植村直己が歩いた世界の町～	令和元年7月12日～9月23日	2,055人
收藏品展 冒険家の押し入れ～植村直己愛用の品々～	令和元年10月4日～令和2年1月21日	1,788人
メモリアル展 山頂に残された旗～マッキンリーに消えた植村直己の足跡～	令和2年2月1日～3月1日 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日から31日まで臨時休館	833人

② その他の展示・事業

事業名	展示先
社会教育宿泊施設写真展	榛名林間学園(通年)、板橋区立八ヶ岳荘「植村直己展示室」(展覧開始・通年)
学校展示	高島第一中学校
区内施設展示	赤塚体育館(通年)、小茂根図書館
小学生向け自由研究「地球たんけんパスポート」配布	-
「さらなる冒険」スタンプカード配布	-
「クール!ザ・冒険館」南極「ミニ」体験	-

(4) 情報コーナー運営

図書	8,959冊	定期刊行物	6種
山岳団体会報類	40団体		310部
利用者数	8,613人		

(5) 広報と情報の発信

広告掲出(国際興業バス車内放送)

植村冒険館WEBサイト(ホームページ)の運営

区民まつり会場でのPR活動(豊岡市植村直己冒険館と共同出店)

(6) 植村直己の業績及びこれに関する資料等の調査・研究事業

所蔵遺品の点検

来館者、放送番組からの問合せに対する調査及び情報提供

(7) 自然塾の実施

小学生・中学生・高校生を対象に、自然のなかで繰り広げる実体験を通じて、準備・挑戦・協力・自立・他者を思いやる心、といった「ウエムラ・スピリット」に通じる強く生きるための力、人間らしい生き方を学ぶ自然塾を実施した。

期 間 平成31年4月27日～令和2年3月28日(全13回のうち3回中止)

場 所 雲取山(東京都西多摩郡奥多摩町)ほか

参加者 延 228人

(8) アドベンチャー講座等の実施

成人を対象に自然体験の機会を提供し、安全に登山を楽しむための正しい知識の普及と自然を慈しみ尊重する精神を育むとともに、「ウエムラ・スピリット」や冒険精神全般の理解促進を図った。

① アドベンチャー講座

期 間 令和元年5月18日～令和2年3月1日(全5回実施)

場 所 天丸山・志賀高原ほか

参加者 延 115人

② 初心者のための登山講座

期 間 令和元年6月15日～令和元年11月17日(全4回中止)

場 所 荒船山ほか

参加者 延 0人(全回とも最少催行人数未達であったため、中止)

(9) その他収益事業

植村直己著書及び関連図書・ビデオ・DVD・野外活動用品等を来館の記念として販売した。

(総務費)

事業名		予算規模	決算規模
11	美術館の運営	50,359,000 円	49,660,846 円
内 訳	資料収集	4,531,000	4,487,106
	教育普及	1,258,000	1,053,395
	各種展示	37,372,000	37,087,115
	リニューアルオープン・開館40周年記念事業	7,198,000	7,033,230

1 施策の成果

(1) 資料収集 作品購入0件 作品寄贈6件

(2) 教育普及

事業名	開催数	参加者(延)
講演会	10回	778人
美術教室	9教室 24回	582人
イベント	16回	837人

(3) 各種展示

展覧会名	期間	観覧者数
リニューアルオープン・開館40周年記念 2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展	6月29日～8月12日	10,558人
館蔵品展:アヴァンギャルド画家たちの東京	9月7日～10月6日	3,065人
区民文化祭	10月16日～11月10日	3,944人
小さなデザイン 駒形克己展	11月23日～1月13日	4,851人
区立小・中学校作品展	1月21日～2月23日	14,090人
深井隆 物語の庭展	3月14日～3月31日 (会期は6月28日まで)	662人
佐藤太清記念中学生絵画展 (開催場所:成増アクトホール)	2月6日～2月9日	247人

(4) リニューアルオープン・開館40周年記念事業

① オープン記念式典

- ・ 期 日 令和元年6月28日
- ・ 出席者 美術館運営・展覧会関係者、地縁団体、区議会、工事関係者ほか 72名
- ・ 式 典 主催者・来賓挨拶、改修概要説明、テープカット
- ・ 場 所 美術館講義室

※オープンから2日間(6月29・30日)は「2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」観覧料を無料とした。

② 特別展示

「2019イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」の会期に合わせ、当初の建物を設計した村田政眞の資料や、今回の大規模改修を紹介する特別展示を行った。

- ・ 期 日 令和元年6月29日から8月12日まで
- ・ 場 所 ラウンジ、1階ホール

③ ロゴマークのリニューアル

リニューアル及び開館40周年を記念したロゴマークを制作した。また、そのロゴマークを活用した記念グッズを制作し、リニューアルオープンした6月29日より販売を開始した。

- ・ 記念グッズ クリアファイル、A5ノート(4種)、A6ノート、チケットファイル、トートバッグ(2種)

(5) 美術館アトリエ・講義室 登録利用団体数 9 団体

ア ト リ エ	387 人
講 義 室	0 人

2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
観 覧 者 数	56,024 人	5,486 人	37,417 人

※平成30年4月16日から令和元年6月28日まで大規模改修のため休館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部イベントの中止及び深井隆展の会期変更があった。

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
12 美術館改修	519,024,000 円	518,888,625 円

1 施策の成果

既存建物の長寿命化と施設機能の向上を図り、地域に親しまれる魅力ある美術館とするための大規模改修工事が完了した。

○工期

平成30年6月から令和元年5月(12か月)

2 施策の現況

	28年度	29年度	30年度
基本・実施設計	19,400,000 円	45,400,000 円	- 円
耐震診断評定取得	- 円	3,499,200 円	- 円
工事監理委託	- 円	- 円	6,400,000 円
改修工事費	- 円	- 円	499,600,000 円
初度調弁	- 円	- 円	- 円
計	19,400,000 円	48,899,200 円	506,000,000 円

	元年度	【参考】28～元年度
基本・実施設計	- 円	64,800,000 円
耐震診断評定取得	- 円	3,499,200 円
工事監理委託	15,200,000 円	21,600,000 円
改修工事費	446,196,230 円	945,796,230 円
初度調弁	57,492,395 円	57,492,395 円
計	518,888,625 円	1,093,187,825 円

(総務費・土木費)

事業名	予算規模	決算規模
13 小豆沢スポーツ施設整備	162,419,000 円	153,848,200 円

1 施策の成果

平成30年度から庭球場を含む小豆沢公園再整備工事を進めており、令和元年度はレストルーム工事及び小豆沢公園河岸広場改修工事等を行った。

2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
基本・実施設計等	39,319,128 円	- 円	- 円
公園再整備工事	- 円	200,000,000 円	- 円
工事監理委託	- 円	3,800,000 円	- 円
レストルーム工事	- 円	- 円	46,200,000 円
河岸広場改修工事	- 円	- 円	73,700,000 円
公園内サイン設置等	- 円	- 円	13,279,200 円
地下空洞調査	- 円	- 円	2,519,000 円
地下壕埋戻し工事	- 円	- 円	18,150,000 円
計	39,319,128 円	203,800,000 円	153,848,200 円

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
14 東板橋体育館等改修	733,312,000 円	728,060,415 円

1 施策の成果

老朽化の進んだ東板橋体育館を改修することで、長寿命化と機能向上を図り、地域のにぎわいの拠点として世代を超えて訪れやすい施設とする。

令和元年度は、基本・実施設計が完了し、大規模改修工事に着手した。

○ 基本・実施設計

平成30年7月から令和元年11月まで(17か月)

○ 工期

令和2年3月から令和3年6月まで(予定)

2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
基本計画	15,120,000 円	- 円	- 円
基本・実施設計等	- 円	18,100,000 円	51,960,415 円
工事費	- 円	- 円	676,100,000 円
計	15,120,000 円	18,100,000 円	728,060,415 円

(教育費)

事業名	予算規模	決算規模
15 文化財教育・普及	4,819,000 円	3,827,765 円

1 施策の成果

区内の文化財の公開・普及を通じて、文化財の保護意識を高めるための施策を実施した。

- (1) 郷土芸能大会(徳丸北野神社獅子舞保存会、徳丸四ツ竹踊り保存会ほか3団体) 延べ450人
- (2) いたばしの郷土芸能(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
- (3) 説経浄瑠璃鑑賞会 350人
- (4) 史跡散歩(加賀藩江戸下屋敷境界、常盤台地区、赤塚城址ほか) 5回 延べ186人
- (5) 文化財関係刊行物作成
- (6) 櫻井徳太郎賞(論文・作文)
 - ・ 第18回櫻井徳太郎賞受賞論文・作文集 歴史民俗研究

応募者数	一般の部	14編	高校生の部	38編
	小・中学生の部	495編		
入選作	一般の部	大賞 1編		
	高校生の部	6編	(最優秀賞1編・優秀賞3編・佳作2編)	
	小・中学生の部	10編	(最優秀賞1編・優秀賞4編・佳作5編)	
- (7) 文化財講座(古民家めぐり) 1講座
- (8) 史跡案内板設置建替取替撤去 5基(新規設置3基)
(表面部分作成貼付2基)
- (9) ふるさと文化伝承事業 6校(紅梅小・北野小・成増ヶ丘小・徳丸小・
(四ツ竹踊り、お囃子、田遊び、里神楽) 三園小・赤塚新町小)
- (10) 埋蔵文化財教材使用授業 9校(高島第三小・金沢小・緑小・成増ヶ丘小・
三園小・板橋第二小・赤塚小・板橋第四小・
徳丸小)

(教育費)

事業名		予算規模	決算規模
16	文化財保護管理	50,375,000 円	49,488,911 円
内	保護管理	49,245,000	48,361,317
訳	文化財公開推進事業	1,130,000	1,127,594

1 施策の成果

(1) 区内にある文化財を調査・研究するとともに、その保存・活用の充実に図った。

- ① 文化財保護審議会 2 回
- ② 文化財登録・指定 新規登録 3 件(板五米店、不動の滝、染小紋)
登録・指定文化財 計 187 件(うち指定34件)
助成対象文化財 129 件
- ③ 旧粕谷家住宅保護管理 都指定有形文化財(建造物)の維持管理
- ④ 旧粕谷家住宅復元整備
- ⑤ 旧粕谷家住宅の一般公開 来場者数:延べ3,765人

(2) 文化財公開推進事業(いたばし文化財ふれあいウィーク)

	期 日	場 所	参加者
文化財特別公開	令和元年10月12日(土)～11月10日(日)	区内5か所(旧粕谷家住宅・松月院・茂呂遺跡ほか)	759 人
文化財ふれあいウィーク関連事業			
第30回三代目若松若太夫独演会	令和元年11月16日(土)	郷土芸能伝承館	109 人
伝統工芸体験講座(表具・提灯)	令和元年10月14日(月・祝) (講義・体験)	区内1か所	13 人

* 文化財マップ作成 7,000部

2 施策の現況

登録・指定文化財

	29年度	30年度	元年度
登録文化財	181 件	184 件	187 件
うち指定文化財	34 件	34 件	34 件
助成対象文化財	128 件	128 件	129 件

(産業経済費・教育費)

事業名	予算規模	決算規模
17 近代化遺産としての史跡公園整備	19,330,000 円	18,880,099 円

1 施策の成果

国史跡「板橋火薬製造所跡」の保存・活用を適切に行うため、学識経験者・区民代表・教育関係者等で構成する史跡板橋火薬製造所跡保存活用計画・整備基本計画策定委員会を設置し、平成29年度に策定した板橋区史跡公園(仮称)基本構想をベースに、保存活用計画、整備基本計画を策定した。

また、史跡整備設計の基礎資料とするために、史跡指定地の建造物調査を実施した。

2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
基本構想策定経費	17,266,990 円	-	-
各種工事請負費	39,945,600 円	259,200 円	-
各種調査等委託費	15,120,000 円	-	8,415,000 円
整備用地維持管理経費	1,857,124 円	1,815,478 円	2,232,627 円
保存活用計画・整備基本計画策定経費	-	4,071,322 円	8,232,472 円

(教育費)

事業名		予算規模	決算規模
18 郷土資料館の運営		111,559,000 円	108,660,307 円
内訳	文化財展示	9,696,000	8,115,380
	教育普及	1,863,000	565,927
	展示再整備	100,000,000	99,979,000

1 施策の成果

郷土に関する考古、歴史、民俗等の資料を収集、保管、展示するとともに、地域性を発揮した事業を実施した。

(1) 文化財展示

① 各種展示

展示名	期間	観覧者数
企画展「郷土資料館、50年の展示」(前期)	4月20日～7月7日	6,397人
企画展「郷土資料館、50年の展示」(後期)	7月13日～9月1日	3,708人
特別展「高島平の歴史と高島秋帆」	1月18日～3月22日	10,388人
常設展示	通年	22,391人

② 展示図録印刷 「高島平の歴史と高島秋帆」 1,200部

③ 資料収集 郷土資料の購入 1件

(2) 教育普及

① 博物館講座(古文書講座)全2回 参加者 延べ 65人

② 各種講座等(勾玉作り体験ほか)

全29回 参加者 1,959人

③ 館外事業参加(区民まつり、農業まつりほか)

全7回 参加者 14,000人

(3) 展示再整備による改修

郷土資料館展示再整備業務委託 1式

2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
入館者数	41,489人	43,288人	22,391人